

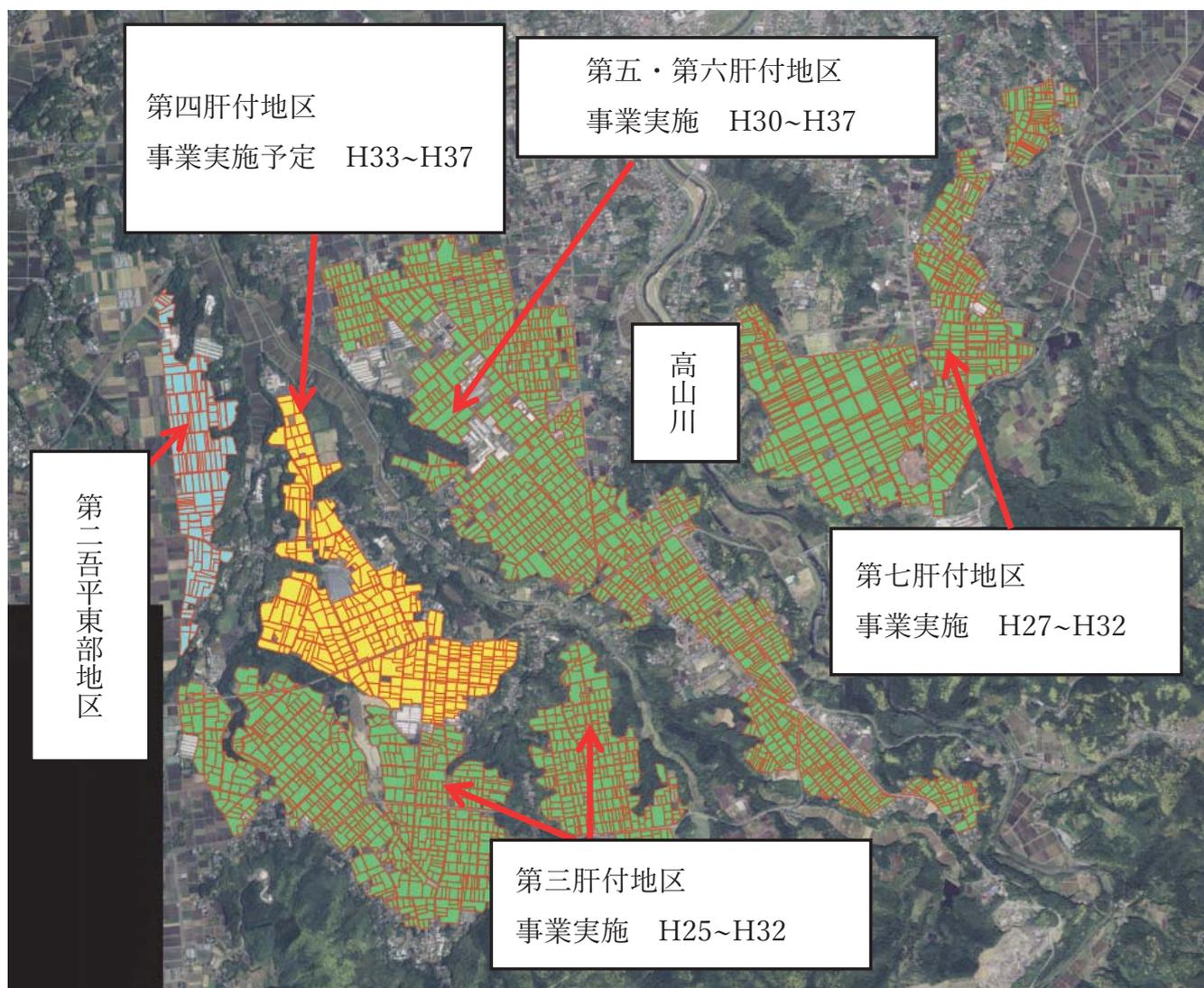
## 肝付町畑かんだより ～作物に生命の水を～

### 【畑かん整備状況】

今年度から、荒瀬ダムからの通水が開始され、肝付町新富地区から鹿屋市浜田地区に広がる 1537 ヘクタールの農地に順次通水されます。国営事業としては、荒瀬ダムから水を各地区に送るパイプライン工事が進められていて、平成 31 年度に完工となっています。(H29 年度進捗率 ダム関係 98.0%、パイプライン関係 93.3%)

肝属中部畑かんを人間に例えると、荒瀬ダムが心臓、そこから延びる幹線パイプラインが動脈、水が血液になりますが、その血液となる水を各ほ場にする毛細血管に当たる地区内パイプラインや給水栓などを作っているのが、県が行う附帯県営事業と呼ばれるものになります。

附帯県営事業は、肝付町・鹿屋市合わせ 13 地区で実施または実施予定となっていて、町内では 3 地区が実施中、2 地区が実施予定となっています。



### 附帯県営事業での事業進捗率

(H29 年度末)

第三肝付地区 65% (通水可能面積 59.01 ha)

第七肝付地区 73% (通水可能面積 28.73 ha)

第五・第六肝付地区 今年度 (H30 年度) 事業開始

